

こたえ 計算のきまりを使おう

じゅけんいりぐち
受験入口 ①

① くふうして計算しましょう。

$$11+12+13+14+15+16+17+18+19=135$$

$$98+97+96+4+3+2=300$$

$$25+26+27+28+29+30=165$$

$$1+2+3+4+5+6+7+8+9+10=55$$

$$5+10+15+20+25+30+35=140$$

$$47+36+53+64=200$$

$$100-1-2-3-4-5-6-7-8-9=55$$

② 1から20までの数を全部たすと、いくつになりますか。

こたえ 210

おうちの方へ

- ① : $11+19$ 、 $12+18$ …と組にすると30が4組と15で135。② : $98+2$ 、 $97+3$ 、 $96+4$ で100が3つ。
- ③ : $25+30$ 、 $26+29$ 、 $27+28$ で55が3組、165 (等差数列の和の考え方の入り口)。④ $1+10$ 、 $2+9$ …で11が5組=55。⑤ $5+35$ 、 $10+30$ 、 $15+25$ で40が3組と20で140。⑥ $47+53$ 、 $36+64$ で200。⑦ ひく数の合計1~9は45なので55。
- ② : $1+20$ 、 $2+19$ …と21が10組できるので210。